

## OpenRTM-aist (Python) - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
2013	100	機能	終了	高め	ComponentAction listener の追加	n-ando	kurihara	2011/12/15 12:29		RELEASE_1_1_0	
4150	100	機能	終了	高め	create_componentで指定したRTCが起動済みの場合にRTCのインスタンスを返す	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1_2_0	
4149	100	機能	終了	高め	create_componentで指定するidの変更	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1_2_0	
2302	100	機能	終了	通常	LocalService の実装	匿名ユーザー	kurihara	2012/02/03 13:19			
2384	100	機能	終了	通常	ExecutionContextProfileの実装	kurihara	kurihara	2012/03/30 17:40			
1901	100	機能	終了	通常	ポート名にコンポーネント名が付加されていない場合メッセージを出力する。	kurihara	kurihara	2011/08/10 12:05		RELEASE_1_1_0	
1365	100	機能	終了	通常	PortBaseに関するドキュメントの更新	kurihara	kurihara	2011/04/29 20:58			
1351	100	機能	終了	通常	Publisherに関するドキュメントの更新	kurihara	kurihara	2010/03/26 17:59			
1350	100	機能	終了	通常	データポートに関する機能拡張	kurihara		2010/03/26 18:00			
1349	100	機能	終了	通常	Compositeコンポーネントのコンフィギュレーション更新ロジックの追加	kurihara		2010/03/26 18:01			
1347	100	機能	終了	通常	Managerに関するコンフィギュレーションパラメータの追加 - DefaultConfiguration	kurihara	kurihara	2010/03/26 17:56			
1346	100	機能	終了	通常	isAlive()の追加 - NamingManager	kurihara	kurihara	2010/03/26 17:55			
4118	100	機能	終了	通常	同一ポート間で二重接続をデフォルトで許可しないようにする、オプション指定で接続数等を設定する機能を追加する	n-ando	n-miyamoto	2017/08/30 14:17		RELEASE_1_2_0	
3873	100	機能	終了	通常	RTCProfile.properties.corba.endpoints: に起動時のエンドポイント情報を保存するようにする。	n-ando	n-ando	2017/03/19 08:15			
3413	100	機能	終了	通常	スレーブマネージャの名前によるグルーピング	n-ando	miyamoto	2018/09/13 09:22		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3412	100	機能	終了	通常	名前付けポリシー機能の拡張	n-ando	miyamoto	2018/09/13 09:21		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3411	100	機能	終了	通常	名前ベースのコンポーネント指定方法の実装	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:18		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3410	100	機能	終了	通常	共有メモリ型データポート接続機能	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:18		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3409	100	機能	終了	通常	セキュアな通信機能	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3408	100	機能	終了	通常	サービスポートのダイレクト接続機能	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1_2_0	2016/03/25
3407	100	機能	終了	通常	ダイレクトデータポート接続機能	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1_2_0	2016/03/25

#	進捗率	トラック ー	ステータ ス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴ リ	対象バージ ョン	期日
3406	100	機能	終了	通常	トピックベースのポート接続機能	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3405	100	機能	終了	通常	起動時にコンポーネントをアクティベーションする機能（非同プロセス）	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3404	100	機能	終了	通常	コンポーネント起動時に事前設定に従い起動時にポート同士を接続する（非同プロセス）	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3403	100	機能	終了	通常	起動時にコンポーネントをアクティベーションする機能（同プロセス）	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3402	100	機能	終了	通常	コンポーネント起動時に事前設定に従いポート同士を接続する機能（同プロセス）	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:19		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3401	100	機能	終了	通常	ネームサービス操作関数セットの実装	n-ando	miyamoto	2018/09/13 09:21		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3400	100	機能	終了	通常	コンポーネント操作関数セットの実装	n-ando	miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1 _2_0	2016/03/ 25
3226	100	機能	終了	通常	同一プロセスのコンポーネント間のデータポート接続で、データ転送をダイレクトに行うようにする	n-ando	n-miyamo to	2017/12/26 17:16			
3221	100	機能	終了	通常	初期化時にポートの接続やアクティベーションをrtc.confで指定し実行できるようにする	n-ando	n-miyamo to	2017/12/26 17:17			
2417	100	機能	終了	通常	ECからRTCコールバック呼び出しを参照からサーバントにすることで効率化する	n-ando	n-miyamo to	2018/09/13 09:21			
2351	100	機能	終了	通常	RTOBJECT_IMPL::initialize() 内のECの作成方法の修正	n-ando	kurihara	2012/03/30 17:40			
2348	100	機能	終了	通常	ExecutionContextWorkerの実装	n-ando	kurihara	2012/03/30 17:40			
2343	100	機能	終了	通常	RTOBJECT_STATE_MACHINEの実装	n-ando	kurihara	2012/03/30 17:40			
2339	100	機能	終了	通常	RTCに継承されるプロパティ inherit_prop と取扱方法の変更、DefaultConfigurationの変更	n-ando	kurihara	2012/03/30 17:41			
2332	100	機能	終了	通常	coil::Factoryに生成したオブジェクトを管理する機能を追加する。	n-ando	kurihara	2012/03/30 17:41			
2313	100	機能	終了	通常	どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRする	n-ando	kurihara	2012/02/13 18:24			
2266	100	機能	終了	通常	コンフィギュレーションパラメータ変更時に個別のパラメータごとにコールバックが呼ばれるようにする	n-ando	kurihara	2011/12/15 12:29			
2126	100	機能	終了	通常	get_component_profile()からm_propertiesの値を取得できるようにしたい	n-ando	kurihara	2011/08/10 12:05		RELEASE_1 _1_0	
2101	100	機能	終了	通常	RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する	n-ando	kurihara	2011/08/10 12:05		RELEASE_1 _1_0	
2050	100	機能	終了	通常	ComponentObserverConsumerの実装	n-ando	kurihara	2011/12/15 12:29		RELEASE_1 _1_0	

#	進捗率	トラック ー	ステータ ス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴ リ	対象バージ ョン	期日
2049	100	機能	終了	通常	PortConnectListenerの実装	n-ando	kurihara	2011/12/15 12:29		RELEASE_1 _1_0	
1460	100	機能	終了	通常	データポートの型名をIFR IDに変更する (ver.1.1)	n-ando	kurihara	2011/08/10 12:05		RELEASE_1 _1_0	
1047	100	機能	終了	通常	InPortBase/OutPortBaseに対してgetConnector*() 関数を追加する	n-ando	kurihara	2010/03/01 09:51			
1045	100	機能	終了	通常	Pull型のコネクタの実装	n-ando	kurihara	2010/03/01 09:50			
1042	100	機能	終了	通常	ON_CONNECT/ON_DISCONNECTコールバックの実装	n-ando	kurihara	2010/03/01 09:50			
1035	100	機能	終了	通常	Configuration機能追加	n-ando	kurihara	2010/01/12 23:54			
991	100	機能	終了	通常	相手Port死亡時の自動接続解除機能	n-ando	kurihara	2010/01/12 23:53			
941	100	機能	終了	通常	Portのコールバック機能追加	n-ando	kurihara	2010/01/12 23:53			
580	100	機能	終了	通常	新しいデータポートのインターフェースの導入	n-ando	kurihara	2009/08/04 11:37			
426	100	機能	終了	通常	ログ出力対象	n-ando	kurihara	2009/04/14 10:04			
425	100	機能	終了	通常	ログ出力機能	n-ando	kurihara	2009/03/05 21:21			
4517	100	機能	終了	通常	ComponentObserverからデータポートの入出力を通知するイベントを発行する	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:16		RELEASE_1 _2_0	
4508	100	機能	終了	通常	一度rtcpofでプロファイルの取得に失敗したモジュールは、次にgetLoadableModulesが呼ばれた時にはプロファイルの取得を行わないようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:17		RELEASE_1 _2_0	
4498	100	機能	終了	通常	モジュール探索時に、指定したパス以下のディレクトリに存在するファイルを探 索するようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:17			
4450	100	機能	終了	通常	ComponentObserverConsumer モジュールをデフォルトで本体ライブラリに組み込む	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:18		RELEASE_1 _2_0	
4429	100	機能	終了	通常	direct接続Pull型の実装	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:19			
4107	100	機能	終了	通常	スレーブマネージャがマスターマネージャが存在するか定期的に確認する機能	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1 _2_0	
4031	100	機能	終了	通常	manager_nameに指定が無い場合にmanager_<プロセス番号>でスレーブマネージャを起動する	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1 _2_0	
4030	100	機能	終了	通常	モジュールロード時のエラーを取得できるようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 14:20		RELEASE_1 _2_0	
3967	100	機能	終了	通常	Manager::create_component()でpythonファイルを検索する機能をOFFにする機能	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/03/19 08:14			
3712	100	機能	終了	通常	CPU affinityを設定する機能を追加する。	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/03/19 08:14		RELEASE_1 _2_0	
3662	100	機能	終了	通常	RTC生成時に指定した実行コンテキスト名が存在しなかった場合にデフォルトの 実行コンテキストを生成する	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/03/19 08:14			
3473	100	機能	終了	通常	rtcd_python.bat(.exe)がPythonファイルの関連付け設定に関わらず起動できるよ うに対応する	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/03/19 08:16		RELEASE_1 _1_2	

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
3461	100	機能	終了	通常	rtm-namingをomniORB4.2に対応させる	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/03/19 08:19		RELEASE_1_1_2	
3204	100	機能	終了	通常	OpenRTM-aist Python Fedora用のomniORBpyパッケージ提供の必要性についての調査	n.kawauchi	n.kawauchi	2015/06/05 14:34		RELEASE_1_1_0	
3095	100	機能	終了	通常	Windows用インストーラでJREのマージモジュールを組込むように修正する	n.kawauchi	n.kawauchi	2015/06/05 14:33			
4142	100	機能	終了	低め	コネクタプロファイルにrtc.confで設定した内容が反映されない問題	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:20			